

TAIRIKプロデュース「古澤巖の品川カルテット」

2023 in 福山

Violin

古澤 巖

Iwao Furusawa



競技ダンスとの番組「Dの旋律」は3年目を迎える(毎週TV東京(木)21:54、BSテレ東(土)25:30)。「JET STREAMS」テーマ曲、「新・窓を開けて九州」テーマ曲演奏。毎年イタリアの作曲家ロベルト・マリーノより贈られるコンチェルトやカルテット新作の初演を続けている。年間ツアーとして5月よりピアニスト兼作曲家金益研二と「ヴァイオリンの昼と夜」、6月よりTSUKEMENのTAIRIKプロデュース弦楽四重奏団「品川カルテット」、10月には師バロック武澤秀平との「バロックの昼と夜」、12月はベルリンフィルのストリングスとの「愛のX'MAS」、1月より山本耕史とのバンド「Dandyism Banquet」、3月はフランスより「コルシカ音楽祭」等150公演行っている。宗次コレクションより最高額ストラディバリウス「San Lorenzo1718」担当、洗足学園音楽大学客員教授、オーケストラ九州ミュージックパートナー。日向へバス大使、観音寺ふるさと応援特別アンバサダー、足利輝き大使、COCO FARM WINERY 取締役、テラモスレーシングチームで年間10戦参戦中。8月に3日間日向ミュージック&サーフィンキャンプを行っている。

Violinist/Violist/Composer

TAIRIK



長野県諏訪市出身。桐朋学園大学音楽部、同大学院修了。2008年12月にヴァイオリン&ピアノによる3人組インスト・ユニット「TSUKEMEN」を結成。

2010年3月にキングレコードよりメジャーデビュー。デビューから600本を超える公演を開催し、現在までに40万人以上の観客を動員。LIVE活動は日本国内にとどまらず、アメリカ、アジア、ヨーロッパに及ぶ。

2015年ウィーン楽友協会「黄金の間大ホール」で行われたコンサートは、驚異のキャンセル待ち200席を記録。

最新アルバム「HAPPY キッチン」など、リリースしたCDはクラシック・チャート1位を次々と獲得。

ライブではヴァイオリンとヴィオラを持ち替えて両方奏でる。近年では古澤巖氏と弦楽四重奏団「品川カルテット」を結成。ヴァイオリンとヴィオラのデュオでは東京交響楽団のコンサートマスターの水谷晃氏と「MIZUTANI×TAIRIK」を結成しており、各地で演奏会を行っている。コンサート、作曲活動の他、「徹子の部屋」「題名のない音楽会」NHKきょうの料理「栗原はるみのキッチン日和」等数多くのTV番組に出演。

<https://www.tsukemen3.jp>

Violin

福田 悠一郎

Yuichiro Fukuda



福岡県生まれ。桐朋学園音楽部門に特待生として在学し、首席で卒業。卒業時に皇居・桃華楽堂に於ける宮内庁主催御前演奏会に出演。その後渡独し、ドイツのハノーファー音楽大学修士課程修了後、同大学のソリスト課程に在籍。国内外で演奏活動を行っている。

第4回洗足学園ジュニアクラシック音楽コンクール第1位。第13回日本クラシック音楽コンクール中学校の部全国大会第1位。第59回全日本学生音楽コンクール中学校の部東京大会、全国大会第1位。併せて東儀賞、兎東賞、毎日中学生新聞賞、都築音楽賞を受賞。第21回ABC新人コンサート・オーディション第1位。第9回いしかわミュージックアカデミーにてIMA音楽賞を受賞し、翌年に開催された米・アスペン音楽祭に招待される。2013年度CHANEL Pygmalion Days アーティストに選ばれる。明治安田生命クオリティオブライフ奨学生。これまでに東京交響楽団、日本センチュリー交響楽団、仙台フィルハーモニー管弦楽団、山形交響楽団、プレーメンフィルハーモニー、などと共演し、NHK、NHK-FM、テレビ朝日放送、などで放送され、テレビ朝日系列・ABC朝日放送ではドキュメンタリー番組が放送された。これまでに宮崎国際音楽祭、オーフォード国際音楽祭、北九州国際音楽祭、東京・春・音楽祭、軽井沢国際音楽祭などに出演し、別府アルゲリッチ音楽祭ではコンサートマスターを務めた。品川カルテットのメンバー。現在、ドイツ在住。

Cello

高木 慶太

Keita Takagi



北海道生まれ。6才よりチェロを始める。桐朋女子高等学校音楽科(共学)及び桐朋学園大学卒業。同大学院大学を経て'07年春ロームミュージックファンデーションの奨学金を得てベルリン芸術大学に留学。

第74回日本音楽コンクール・チェロ部門第2位入賞。'01年いしかわミュージックアカデミーにてIMA賞受賞、翌年スカラシップを得てアスペン音楽祭に参加。第1回旭川・ウィーン国際弦楽セミナーにて優秀賞を受賞。ドイツ、ベルリンで開催されたドミニコ・ガブリエリチェロコンクールにて3位入賞。スカラシップを得てアスペン音楽祭に参加。第106回日演連新人演奏会において札幌交響楽団と、大学院大学在学中に桐朋オーケストラ・アカデミーと共演。室内楽においては、(財)地域創造アウトリーチ活動の他、同年代で結成したチェログループ、カルテット・エクスプローチェ、カルテット・ヒムヌス、東京チェロアンサンブル、そして古澤巖率いる品川カルテットのメンバーとして定期的にツアー、演奏会を行う。

ドイツより帰国後、北海道、東京のコンサートホールでチェロリサイタルを開催、チェロを上原与四郎氏、毛利伯郎氏、岩崎洗氏、マルクス・ニコシュ氏に師事。

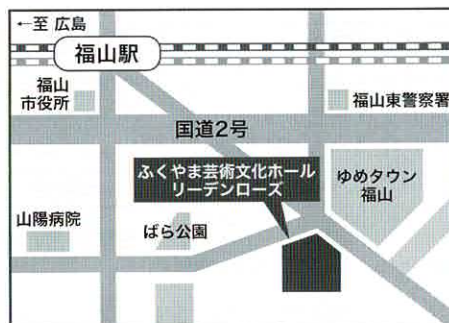
2023年4月まで約12年間在籍した読売日本交響楽団を退団。2015年9月より約2年間、同楽団のチェロ首席代行奏者を務める。現在フリーランスとして活動し、ソロ活動や室内楽、国内の主要オーケストラの客演首席として多数出演。

※お客様にお願い

新型コロナウイルス感染症の予防のため、咳エチケット、手洗い・手指の消毒、相互の人と人が触れ合わない程度の距離の確保にご協力ください。

また、平熱と比べて高い発熱がある場合や下記の症状等に該当する場合にはご来場をお控えください。

- 咳、喉の痛み、呼吸困難、全身倦怠感、咽頭痛、鼻汁・鼻閉、味覚・嗅覚障害等の症状
- 検温時の高い発熱の目安としては、37.5度以上、または37.5度未満でも平熱よりも高い場合が該当します。



ふくやま芸術文化ホール リーデンローズ

〒720-0802
広島県福山市松浜町2丁目1番10号
TEL 084-928-1810

最寄駅 JR福山駅

- 徒歩 南口より約25分
- タクシー 約5~10分
- バス 約10~15分(片道170円)